

知って!学んで!

もしもの時も安心

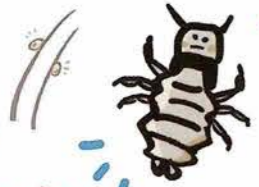
アタマジラミ症

CHECK

アタマジラミは「大人でもかかる」「清潔にしているてもかかる」病気です。

前号でも紹介した「アタマジラミ症」みなさんも一度は耳にしたことがあるのでは??子どもたちが集団で過ごす場所で流行することが多く、「子どもだけがかかるもの」と思っていたり、「不衛生にしているとかかるもの」など、実は知識が間違っただけだったりしませんか?もしも家族や身近な人がかかった時に、安心して対処できるように、今回はじっくり特集していきたいと思います!そして、アタマジラミ症の新しい薬の開発状況についても紹介したいと思います!

アタマジラミくんについて知ろう!



アタマジラミくん

僕自身は他の病気をうつすことはないよ

- 髪に寄生して1日5~6個の卵を髪の毛に産み付けるよ
- 幼虫成虫オスメスも血を吸うよ
- 60度のお湯に5分以上浸けられると死んじゃうよ
- 飛びあがったり、床から這い上がることはないよ



どのくらいの人がかかるの??

年間約83万世帯とされています!
(国立感染症研究所、2009)

かかったらどうなる?

- 毛髪に寄生したアタマジラミが頭皮から吸血することで痒みを引き起こします。
- 掻きむしりによって細菌による二次感染の恐れがある。
- 頭髪と頭皮の接触や寝具、タオル等の共有による家庭内外での感染拡大の可能性も。



病院にかかるイメージがないんだけど?

現状、医師が処方できる治療薬は国内にはなく、市販薬での治療が一般的なのでそのイメージの方が多いのかも知れません。



夏に流行るものでしょう?

プール前に見つかることが多いのでそう思われがちですが、年間を通していつでも流行の可能性がります。



かかったママの体験談

小三長女が小学校から感染。市販薬のシャンプーとすき櫛で対処。市販のシラミ駆除剤が効かなかったため、シラミ専用コームで一つずつとっていたから、大変だった。完治まで1ヶ月くらいかった。

2回かかりました!

長女が幼稚園の時に園からもらってきました。次女、私にもうつって、すき櫛とティーツリーの精油で対処。治ってもうつしあっちゃうから完治に3ヶ月!長女は髪を切ってやっと完治。2回目は、長女が小学生の時に学校からもらってきました。次女、三女がうつり、三女が一番最後にかかり、完治も一番最初(髪が細かったから?)長女はこの時も髪を切り、完治まで約2ヶ月。この時もすき櫛とティーツリーの精油で対処。すき櫛は毎日2時間やりました。。布団にもティーツリースプレーをやったりしました。学校から流行っていると手紙があったけど、かかると思わなかった。掻きむしりまではなかったが、痒がったり、精油の匂いを嫌がって大変だった。「アタマジラミは誰でもかかるものだから(親のせいではなく)、子どもとゆっくり向き合う時間とって~」のことばに救われました。



ママ達のインタビュー フリートーク

うちはもうすぐに坊主にしちゃった!笑

園で流行っていた時はお昼寝中も帽子を被ったり、お布団の配置を工夫したりしていたよ。(元保育士ママ)

市販薬は殺虫剤の成分が入っているというしちょっと心配。。

薬剤を使わない治療法も/ベビーオイルとすき櫛
ポイントはすき櫛は必ず同じ面で梳くこと!

シラミで病院にかかるなら小児科?皮膚科??

園で流行っている時は朝精油のティーツリースプレーを吹きかけたりしていたよ!

医師のコメント

かかった時に悩んでしまったら皮膚科を受診してみてください。放っておくと、周りの方にうつしてしまったり、他の病気なのに勘違いしていたなんてことも!薬局で購入できるお薬は安心して使用できるものがほとんどですが、長く使いすぎたせいで、薬が効きにくいアタマジラミが増えてしまいました。特に沖縄は日本の中で一番薬の効きにくいアタマジラミが蔓延してしまっており、とても困った状況。そんな状況だからこそ、新しい薬が待ち望まれています。安心して、簡単に、ご家庭の負担なく、アタマジラミ症を治療できる新しい処方薬を目指して現在、沖縄限定で新しい薬の治療が行われており、参加いただける家族を募集しています。未来の沖縄のお子様のために、是非協力ををお願いします!



琉球大学皮膚科医 山口 さやか先生

治療薬について

現在日本国内では、医師の処方による治療薬はなく、市販薬で治療するしかないのが現状。さらに沖縄では、市販薬が効きにくいアタマジラミが流行っています。医師に診断してもらい、ちゃんと処方してもらえる薬があるなら安心ですね…。さらに保険診療ならありがたい。実はアメリカでは10年以上前から医師の処方による治療薬があるんです!今、日本でもその薬の承認申請に向けて着々と進んでいます!

その治療薬ってどんなもの?

- 一回の処置で済む外用薬(塗布薬)
- 有効成分は国内でも子どもも使える飲み薬として承認、使用されている

その治療薬すぐに使いたい!

日本ではまだ治験の最終段階で、承認されて使えるようになるまであと一歩!そこで...もしアタマジラミ症になってしまった!!!という方がいたら、治験に協力してみませんか?

治験とは有効性や安全性について、国から認めてもらうために行われる臨床試験のこと。

え...承認前の薬だし、危険じゃないの...?



治験と聞くと身構えてしまいますよね。今回の薬はアメリカで11年の使用実績があります。治験には第1相~第III相までの段階があり、今は最終の第III相の段階です。

なるほど。治験に参加しようと思ったらどうすれば良い?

まずは下記のQRコードかフリーダイヤルにご連絡ください。沖縄県内で那覇市・浦添市・南風原町・豊見城市・中城村・沖縄市にある11の医療機関で医師から詳しい説明や診察を受けながら安全に進めていきます。また、来院1回につき負担軽減費(通院費の補助)として、一人当たり1~1.5万円をお支払いします。治験期間は最長約2ヶ月でその間に5、6回程度通院していただきます。



治験期間は2024年8月までなので、協力してみようと思った方はよろしくお申し込みす~!

今回アンケートなども通して、かかってしまったら治るまで不安という声がたくさんありました。痒みを我慢するのって難しいので、親としては早く治してあげたいと思いますよね。安心して使える薬ができれば、かかった時の選択肢が増えてありがたいですね。

by記事担当えくぼママ



治験応募コールセンター
0120-907-902

携帯電話からもおかけいただけます



科研製薬株式会社

※ティーツリー(精油)は、国の審査などを通して効果や安全性が確認されておらず、当社として使用を推奨するものではありません。
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です